

つまり どういうこと ？

サルが木登りを得意としているのはみなさんも知っていると思います。手も足も使ってスルスルと木のとっぺんまで登って、ぴょんぴょんと枝を飛び移っていく。その上で、足でもしっぽでも、人間の手のように枝をつかむことができます。そんな木登り上手なサルでも、たまには木から落っこちることもあるんですって。

人間ではどうでしょうか。たとえば先生が算数の授業で計算をまちがえたり、オリンピックの体操選手が手をすべらせて鉄棒から落ちたり、料理上手のおかあさんだって魚をこがすことがあるでしょう？

だれにでも失敗はあるのだから、だれかが失敗したときには、助け合いましょう。どんなに自信があって得意なことでも、調子に乗りすぎないことも大切です。